

**2024 年度**  
**一般推薦入試（造形学部）**  
**小論文（100点 90分）**

・次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

石川県金沢市にある『金沢 21 世紀美術館』は、2004（平成 16）年に、妹島和世＋西沢立衛（SANAA）の設計によってつくられました。「新しい文化の創造」と「新たなまちの賑わいの創出」を目的に開設された美術館で、国内外から多くの来場者を集めています。

この施設は、美術館と市民交流館の複合施設として、コンペ\*で選抜されました。SANAA は、「公園のように街に開けた美術館」をコンセプトに据え、美術館と交流館の機能をあわせ持つ一体空間を提案し、採用へと至りました。

\* 一定の課題を出して複数の設計者から案を出させること。競技設計。

問1 図 1 は建物と敷地の周辺を示した図です。図 2、図 3 は建物の外観と敷地の写真です。これらをよく見て、気づいたことを記述してください。

特に敷地周辺の環境、建物の外部と内部のつながりに注目してください。（400～500 字）

問2 問 1 で答えたことを踏まえ、設計者が意図した「公園のように街に開けた美術館」とはどのようなことだと思いませんか。あなたの考えを述べてください。（400～500 字）

（合計 800～1000 字）

参考文献：金沢 21 世紀美術館ウェブサイト <https://www.kanazawa21.jp>

日本建築学会編著『建築設計のためのプログラム事典』鹿島出版会、2020

金沢市まちづくり支援情報システム <https://www2.wagmap.jp/kanazawa-mss/Portal?mid=6>

図版：図 1 上記文献を参照し出題者作成

図 2・図 3 金沢市画像オープンデータ <https://open-imagedata.city.kanazawa.ishikawa.jp> 画像提供：金沢市



図1 建物と敷地の周辺 (水色と黄色で色分けしてある部分が建物内部)  展示会ゾーン  交流ゾーン  
 公園・公共緑地



図2 東側から見た外観



図3 西側から見た外観